

望木 正美

株式会社メカニカル技研 技術顧問
技術コンサルタント



略歴

1955年生。1978年、株式会社日立製作所入社。同社ほか関連会社にて、設備開発設計から設計技術者育成まで幅広く生産技術関係の業務に携わる。現在、株式会社メカニカル技研 技術顧問。
実際の生産現場を熟知したうえでの設計技術に、余人の追隨を許さぬ強みを持つ。
1級機械・プラント製図技能士 神奈川県職業能力開発協会 首席技能検定委員(1993～2013年)

専門分野

自動化生産設備開発設計(主に性能試験解析等のハードシステム開発設計)
産業機器及び自動車システムユニット等の品質保証設備に関わる、工法技術開発設計

登壇歴

国内外設備製作メーカ 設計技術者育成 講師

- 「モノづくりの基礎と加工技術」
- 「機械要素と機構システムユニット」
- 「機械設計技術の基礎と応用」
- 「油空圧回路設計の基礎と応用」 他

株式会社日立製作所 総合技術研修所 講師

- 「グローバル化に対応した新時代の生産設備・システム技術」
- 「設備自動化技術の課題と対策」
- 「生産設備の基本要素と応用事例」 他

株式会社日立製作所 設備部会 プレゼンテーション

- 「高効率生産設備の開発設計と手法」
- 「CO₂削減に向けた、環境対応型設備の開発と事例」
- 「工場のクリーン化対応設備開発と基礎技術」
- 「ABS エア式代用試験設備の開発と事例」 他

担当講座ご案内

会社が「儲かる」設備設計！

会社のコスト改善と、設計者の技術力を上げたい企業様、
国家資格の取得と共に、設計スキルを上げたい技術者様へ確かな成果をお約束します

私の講座の特徴は……

学習／実技ともに習得

コスト設計で実践に必要なノウハウを、対話型講義と演習で効率的に習得できます

少人数制で、手厚いサポート

少人数制なので、個別の質問にも柔軟に対応でき、その場で疑問点を解決することができます

講師は経験豊富な設計技師

実務経験に基づいた知識で、わかりやすく臨場感あふれるセミナーをお届けします
また、元検定員のレクチャーで国家検定(機械・プラント製図技能士)のストレート合格が可能です

技能検定(国家検定)とは

技能検定とは、労働者が働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、職業能力開発促進法に基づき、都道府県職業能力開発協会等により実施されています。機械加工、建築大工やファイナンシャル・プランニングなど全部で130職種の試験がありますが、本講座ではそのうちの「機械・プラント製図」(1級、2級)に対応しております。試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができます。

技能検定制度の詳細につきましては、[厚生労働省「技のとびら」](#)をご参照ください。

また昨年の受講生からは、このような感想をいただきました。



設備や治具設計の基本は、なかなか教えてもらうことが無かったのでありがたかった

コスト削減のムダの無い加工の考え方は、是非社内で活用したい





設計の良し悪しで会社収益に大きく影響することが分かり、
設計者である自分が司令塔となる自覚を持つべきだと改めて感じた



知らない実用設計法が多かったが、それぞれ理解する事が出来て良かった



設備仕様の数値化は設計上の基本仕様として、決めていく事の大事さを感じた

望木講師の講座はこちらになります

[担当講座ご案内](#)

MACHINERY & PLANNING DRAWING